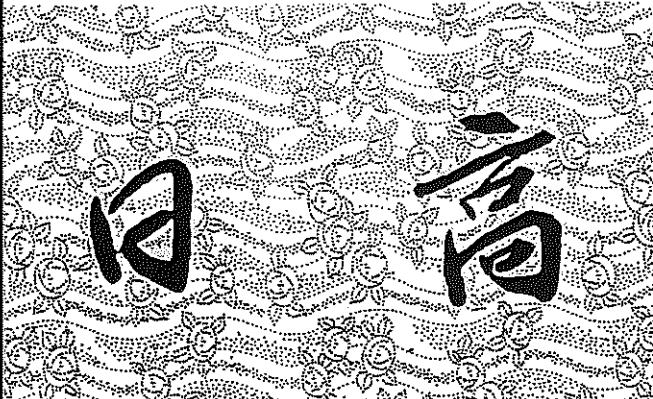


日 高 地 区 概 況

令和4年3月1日現在
世帯数 9,458
人口 21,969
男 10,687
女 11,282

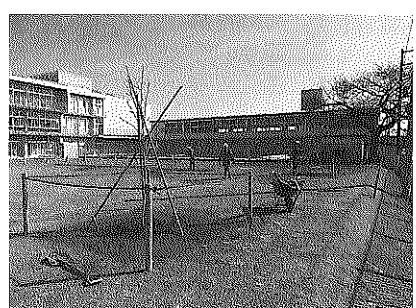
※この概要は日高支所管内の統計による



第205号

発行日 令和4年3月20日
発行 日高学区市民自治会
<http://www.net1.jway.ne.jp/hitaka.com/>
代表者 志賀 勝 弘
編集責任者 木田 源一
印 刷 おぎつ 印刷

今年度竣工した日高小学
校のグラウンド西側に、「お
ぎつやよい」と「日立紅寒」
の2本の桜が植えられまし
た。この桜は新校舎の竣工
を記念して、日立市と日高
学区市民自治会が植えたも
ので樹高3メートルの若木
です。花を見るにはあと数
年後になるということです
が、日立市固有種の桜が新



グラウンドに植えられた 2 本の桜

日立紅寒、おぎつやよい植樹
日高小学校グリーンハイ

しい日高小学
校と一緒に育
つしていくこと
でしょう。



コロナ禍の中行われた福祉委員会のにこにこクラブ
皆さんはつらつとしています

二回が感染症拡大まん延防止等重点措置の適用期間延長により、予定されていた日立市の避難所開設訓練が中止となり、市民自治会の自主防災訓練も中止とななりました。今回の訓練予定では、災害時における避難行動要支援者の安否確認と避難の支援及び避難所の対応等についての訓練を予定していたが次の機会に実施することになりました。

自主防災訓練中止

令和3年春
末を迎え、吉
民自治会の2
月末の企画調
整委員会では
例年のように
それぞれの事
門部が、一年
分の事業の報
告を出し、成
果を確認し
ました。

今年度は、
昨年に引き続
きコロナの影
響で、各部も
も中止との報
告が多く、特
に、スポーツ
部、祭り部、
青少年部など
は、計画した

う間に進行しました。なかで、かろくじて事業を進められたのは、健康推進部と、社会福祉委員会の事業でした。日立市が今年から始めたラジオ体操コンクールで、健康推進部が「ピングクレディ」チームを組んで参加し、準優勝に輝いたのは、明るい話題になりました。社会福祉委員会関係では、コロナの合間をぬつて、見守り訪問やサロン開催、シルバーリ体操など、こまめに開催し、お年寄りなどから喜ばれました。

令和4年度
市民自治会総会案内

4月16日（土）13時30分
場所：日高交流センター
新しい年度の事業計画、予算
を決める大事な総会です。
必ず出席してください。

総会出席対象者

本部役員、新正副支部長、
新當任委員 新自治委員

に、これまで各支部に分配されてきた再生資源の報償金を、令和5年度から、各支部には分配せず、市民自治会本部の事業資金とすることも了承されました。

以上の流れは、令和4年度の総会で提案、承認されれば、会則変更などを経て実施に移される予定です。

2月1日の第4回役員会で次の事項について協議されました。

- * 日高学区総合防災訓練
- * 本部・支部役員会
- * 4年度の市民自治会会費
- * 4年度総会の準備

役員会では、広報紙等全戸布により、市民自治会の事業がより学区全体に展開されることが期待されたり、そうなると町内会加者からだけ徴収する現在の会費制は不公平になるとして、会費の徴収を廃止する旨の本部の提案が承認されました。

日高交流センター
日高文化協会

会費制廃止を検討

○市民自治会総会
日高交流センター
4月16日(土)

大きな事業が中止になつたために、市民自治会の会計決算が、会費を徴収しながらも、前年度並みの繰越金が出る予想になつたので、年度も、会費の徴収をしてい、予算を編成する旨が

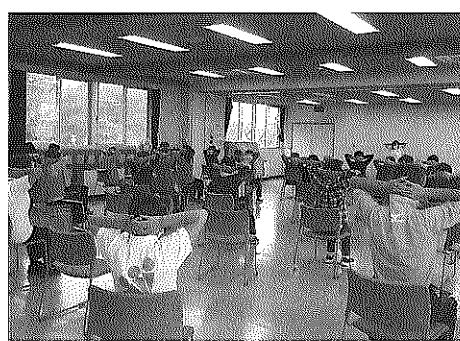
(3月21日～5月20日)
日高学区市民自治会
○再生資源拠点回収
3月27日(日)～4月24日(日)

行事予定

リハビリ指導士の指導が大きい
コロナ禍中のシルバー・リハビリ体操

日立市が取り組む避難行動要支援者名簿と動要支援者名簿をご存知でしょうか。

避難行動要支援者名簿とは、高齢の方や障害がある方などのうち、災害時に自ら避難することが困難で、何らかの手助けを必要とする方が登録できる名簿です。登録することで、災害時に支援者から可能な範囲で避難誘導や安否確認等を受けられることがあります。ただし、災害時における



体操で気分をさわやかに

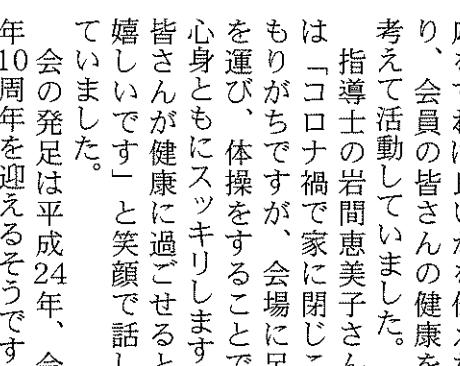
要支援者援護は支援者の善意により成り立つものであり、災害の状況によっては、支援者が被災していることも想定されます。必ずしも災害時の早急な支援が約束されるものではないこともあります。理解する必要があります。

日高学区市民自治会社会福祉委員会は、避難行動要支援者名簿作成と連携し、平素の見守りを希望する196名を対象に月1回程度、支部福祉協力員45名による

災害時の被支援者保護 地域としての支援と被支援

訪問活動を行っています。平素の見守りのほか、大型台風など自然災害発生時は、必要に応じて安否確認や被害状況などを確認する活動を行います。中止となつた3月12日の自主防災訓練では、災害時に支援を委望する方への、支援活動を訓練する予定でした。

災害時の要支援者援護については、自助（日頃の備え）、公助（市や県、自衛隊などの活動）、共助（地域の支え合い）が支援の要になります。安全確保を主前提に、地域として要支援者をどう支えるか臨機応変な対応が求められています。



民話・伝承編（4）

ひたか (17)

東連津川を不動の滝近くまで遡ると一ノ堰が見えてきます。その下流20メートルほどの巨岩にこのオマンダラ様はひつそりと刻まれています。

刻まれた岩面は、東連津川の下流に向つて左岸、山道から数メートル川岸に降りた所にあるため、その場所を知らないとうつかり通り過ぎてしまいそうです。

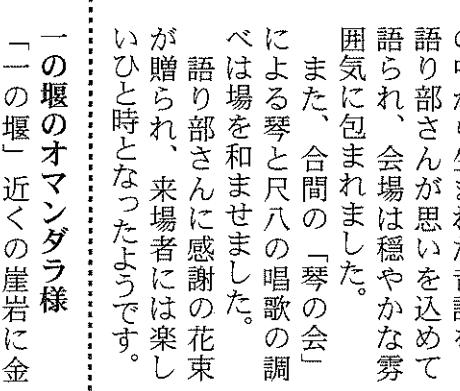
（「東連津風土記」から抜粋）



民話・伝承編(4)

「一の堰」近くの崖岩に金剛界五仏（編者注1）の梵字が刻まれている。何時の時代に誰が刻んだか不明であるが、それを地元の人は「オマンダラ様」と呼んでいる。曼荼羅とは大日如来を中心に、菩薩、明王、天部の集会を図に示した仏画のこと、金剛界曼荼羅と胎藏界曼荼羅（編者注2）がある。梵字は尊像種子といわれ、仏さまのご身体と同じものである。このオマンダラさまは、一ノ堰の守護神として刻まれたものではないかといわれている。

又、旱魃で困った時に、「雨乞い」と称しこのオマンダラさまに水をかけると、雨が降ると言い伝えられている。



注二・金剛界五仏
金剛界五仏とは中央の大日如来、東方の阿しゆく如来、南方の宝生如来、西方の阿弥陀如来、北方の不空成就如来の五仏である。

注2・金剛界曼荼羅と胎藏界曼荼羅の元になる『大日經』と『金剛頂經』は同じ大日如來を主題として取り上げながらも系統の違う經典である。これら2系統の經典群の教えを統合し、両界曼荼羅という形にまとめたのは、空海の師である唐僧の惠果阿闍梨（746年—805年）であると推定されてい



再開が決定されると、安心して体操ができるよう物品の消毒や検温、間を空はた椅子の配置や、内容も考慮しました。

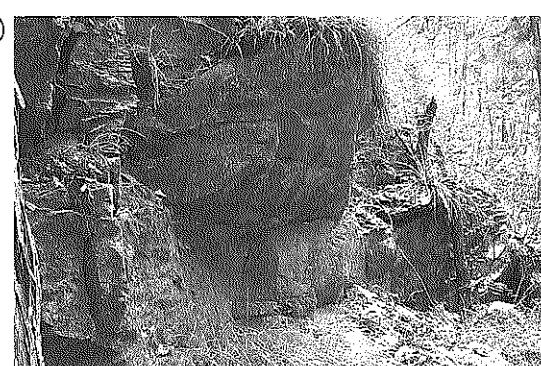
たかの民話を語る 日高文化講演会

ひたかの民話を語る
日高文化講演会

2月27日、新型コロナウイルス感染症急拡大により、控えていた日高文化協会主催の文化講演会が日高交流センターで2年ぶりに開催され、46名が来場しました。

語り部さんが思いを込めて語られ、会場は穏やかな雰囲気に包まれました。

また、合間の「琴の会」による琴と尺八の唱歌の調べは場を和ませました。語り部さんに感謝の花束が贈られ、来場者には楽し



卒業の思い出作り

日高小学校

ルスの影響に
よる我慢を強
いられる学校
生活になつて
しまいました。

今年卒業を迎える6年生
にとって、小学校生活最後
の2年間は新型コロナワイ

い出に残る活動を」との願
いを込め、3月上旬、6年
生たちの手で「パール壁面
への記念絵画制作」と神代
曙桜を校庭に植える植樹が
行われました。



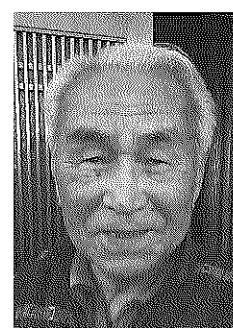
みんなの夢を風船の絵に乗せて

統計グラフ全国コン クールで佳作受賞

令和3年度の全国統計グ
ラフコンクールにおいて、
日高小学校4年の加古瑠莉
那さんの作品「チクタクチ
クタク時間はとまらなくい」
が全国コンクール（茨城県
は2・043点、全国から

あの人 この人

日高町
小湊清平さん
(87歳)



小湊さんは、水力発電の
心臓部である発電機据付工
事の技術者として黒部第四
ダムに代表される日本各地
のダムの他、遠く南米ブラ
ジルや中国でのダム建設に
長年関わってきました。
海外での仕事は1年以上、
国内でも年間300日も家
を留守にするような多忙な
仕事だったそうです。その
若手技術者を指導する

「悔い無き人生を生きる」
立場となつた30年ほど前、
突然奥さんが病に倒れると
いう災難に見舞われました。
担当医から、植物状態か
らの回復の見込みは少ない
と宣告をされ、一時は落ち
こんだものの、それまで家
を守ってくれた奥さんの面
倒を見たいという思いに駆
られ、仕事の合間に縫つて
は連日のように見舞いに出
かけ、できる限りの介護に

2万2,429点の応募作品
にて佳作を受賞しました。
この作品は、普段気に留め
ることの少ない時間が刻々
と過ぎていくことに注目し、
お友達への調査からどのよ
うに時間を過ごしたらよい
かを、棒グラフや円グラフ
を色彩豊かに表現されてい
ます。

この作品は、普段気に留め
ることの少ない時間が刻々
と過ぎていくことに注目し、
お友達への調査からどのよ
うに時間を過ごしたらよい
かを、棒グラフや円グラフ
を色彩豊かに表現されてい
ます。

バードウォッチング

今年は初心者のために

2月6日、バードウォッ
チングが開催されました。

年々参加者が減少傾向にあ
るの講座を主に行いました。

講師は市民自治会ふれあ
い部幹事で、日本野鳥の会
会員の伊澤泰彦さんです。

参加者は5人で、鳥の種別



講座を受ける参加者

(渡り鳥、留鳥等)、行動、
双眼鏡の使い方、B.W.の基
礎知識などを学びました。
座学終了後、東連津川河畔
で予行演習を行いました。



東連津

まつり部
海老沢 貴志

イは、どの地域も若い年
代の参加が少なくなり運
営を継続するのが大変に運
なつて来ている。

自治会に入つて15年、日
高は市民活動が活発な地域
だと感じた。

おんもさ祭り、スポーツ、
鳥追い祭り、学校と連携し
た学習の場が開催されてい
る。思い出の中に自治会が主催
するイベントがあつた。

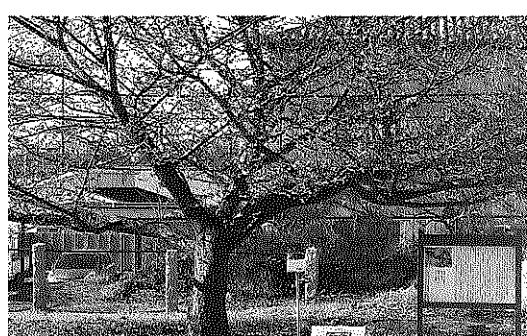
思い出があるのは支えて
くれた方がいたからだ。し
かし近年の地域コミュニティ

する。思い出の中に自治会が主催
した学習の場が開催されてい
る。思い出の中には支えて
くれた方がいたからだ。し
かし近年の地域コミュニティ

◇自治会の未来を考える◇

これまでの参加が少くなり運
営を継続するのが大変に運
なつて来ている。

春の訪れ 日立紅寒・ おぎつやよい 花開く



咲き誇る日立紅寒

日高交流センターの広場
には、日立市の固有種桜「日
立紅寒」と「おぎつやよい」
が植えられています。「日立
紅寒」は初代が枯れてその
第一子が同じ場所に植えら

れ、一部昨年12月下旬に開
花を見ましたが、寒さのため
か今年は2月下旬に見ごろを
迎えています。そのほか平成
16年に横内公園に市民自治会
が植栽した2本の「日立紅寒」
も見ごろを迎えていました。

「おぎつやよい」も花芽が
膨らみ3月中旬には開花が
みられます。この桜は市民
自治会が平成29年に新

では4番目の固有種桜です。
その名の通り3月には可憐
な淡いピンクの花が咲き、訪
れる人を待っています。
そのほか日高交流センタ
ー広場には歴史を語る古木
の「ソメイヨシノ」桜ソメイ
ヨシノ桜より少し遅れま
で満開を迎える紅枝垂れ桜
も日高の春の案内人として
人々の訪れを待っているよ
うです。

日高交流センターでは、
あと十日ほどで桜が満開に
なるでしょう。「日高」は
2種類の桜の発祥地。今年
もひたち櫻まつりは中止に
なりますが、日高の桜の名
所で桜を眺めてみるのも
かがでしようか。賑やかな
花見の宴はできませんが、
心を和ませてくれることで
しよう。桜の下のラジオ体
操もおすすめです。(増子)